

庁議事案書

日付	令和8年1月13日（火）	会議種別	政策会議
事案名称	茅ヶ崎市実施計画2030（素案）について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	【目的】 本事案は、茅ヶ崎市総合計画に定めた将来の都市像を実現するための実行計画である「茅ヶ崎市実施計画2025」の計画期間が令和7（2025）年度に終期を迎えることから、新たに令和8(2026)年度～12(2030)年度を計画期間とする「茅ヶ崎市実施計画2030」を策定するものです。
	【計画の概要と策定のポイント】 実施計画2030では、総合計画に定める将来都市像を実現するため、短・中期的な方策の方向性である「施策目標」と実現の具体的な手段である「実施計画事業」を定めます。また、特に重点的かつ分野横断的に取り組む事項を「重点戦略」として位置づけます。実施計画2025で取り組んできた事業の成果をしっかりと検証しながら引き続き取り組むことで、さらに高い成果を目指すとともに、新たにDX・デジタル化や多様な主体との連携に積極的に取り組みながら、社会情勢の変化を踏まえた事業展開を図り、将来を見据えた持続可能な市政運営を目指します。 また、計画策定後の社会情勢の変化に柔軟に対応できるようにするために、計画策定時に位置づけた実施計画事業を硬直的に運用するのではなく、優先度をつけた上で必要性の高い実施計画事業の追加、効果の低い実施計画事業の見直しを行うことができる柔軟性を有した、冗長性のある計画として策定・運用を行います。 実施計画の運用にあたって、事業に注ぐことのできる行政資源を生み出すため、国県補助金の活用やふるさと納税の増収等による歳入増加と、継続的事務事業の見直し等を図ることによる歳出削減に取り組むとともに、社会情勢の変化に合わせて事業の見直しと新たな事業を提案できる人材の確保・育成に取り組みます。
審議事案等	茅ヶ崎市実施計画2030（素案）について

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画	
主たる政策目標	将来都市像の実現に向けた行政経営
関連する政策目標	

(2)その他関連計画	
(3)関係法令	

事案担当	企画政策部総合政策課	内線	2512
関係部課			

政策会議結果報告書

1 開催日	令和8年1月13日（火）				
2 件名	茅ヶ崎市実施計画2030（素案）について				
3 事案担当	企画政策部総合政策課				
4 関係部課					
5 出席者	■ 市長	■ 副市長	■ 副市長	■ 教育長	■ 病院事業管理者 ■ 出席 □ 欠席
6 説明者	企画政策部長 総合政策課長 課長補佐総合政策担当				
7 会議結果	本案件については、一部修正することとし承認される。				
8 主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> * 施策目標25の指標「将来負担比率」の目標値が17.2%と位置づけられているが、行財政経営改善戦略(改定版)(素案)に位置づけられている「将来負担比率」の目標値は28.3%となっている。整合性を図った方がよいのではないか。【病院事業管理者】 → 行政改革推進課と調整し、整合を図ります。 * 表現について3点お伝えしたい。まず、第2章「1. 実施計画2025の振り返り」の政策目標1の【主な取り組みの成果と課題】の文中に、「特別支援学級の増設によるインクルーシブな教育環境の構築」とあるが、インクルーシブな教育環境は特別支援学級だけで構築されているわけではないため、「構築」を「充実」とした方がよい。続いて、「児童クラブ待機児童対策」の事業概要に「長期休暇期間」とあるが、「長期休業期間」と修正した方がよい。最後に、「民間事業者による小学校水泳指導」の事業概要の「水泳指導の技術を要する」という箇所は「技術を有する」の間違いであると思うので修正してほしい。【教育長】 → ご指摘のとおり修正いたします。 * 総合計画の政策目標は、7つの分野の政策目標と、それらの実現を支える行政経営の政策目標を合わせた8つの政策目標で構成されているが、この素案では、「将来都市像の実現に向けた行政経営」が政策目標であることが分かりにくいため、整理した方がよい。【岸副市長】 → 表現を整理いたします。 * パブリックコメントの資料が素案のみだと、文量が多く市民に伝わりにくいくらいないので、概要資料を作成した方がよいのではないか。【岸副市長】 → 概要資料を作成する場合、一部の内容に情報を絞って記載することになりますが、市民は5章以降に記載の計画期間中に実施する個別の事業に関心があると考え、概要資料は作成しておりませんでした。パブリックコメントの資料については改めて検討いたします。 				